

2542^p-1/2 2542^p-2/3 七支刀甲 2543^p 2798^p 記(皇)191^p 13^レ25 記(皇)191^p 2543^p 2798^p 記(皇)189^p 3578^p-2/3

二人の太子
おたり
ひつぎのみこ
189^p
二七
初頁
15^下
次頁
5^行

よく知られていようか、おうじん応神天皇の御代みよの太子ひつぎのみこについて、不審なふし点ちがある。

口古事記に、おうじん応神天皇条を見ると、おうじん応神天皇が御自身のそばにおほおこうとさされてかみながいた髪長比売を大雀命へお与えになつたくだりにおいて、
 「太子大雀命」
 と記されている。

また、同じ口古事記のおうじん応神天皇条に掲載されている八吉野の国主等の讃歌うたにおいて、
ほむた誉田の日の御子おほ大雀おほ大雀
は佩かせる刀おほ本劍おほ末おほふゆおほふゆおほ中おほゆきおほのおほ杖
すすからが下樹のさやさやおほておりの

たちおほ大おほ竟おほ。誉田天皇の皇太子大雀命おほ加おほ備おほがおほ殖おほ木おほのおほすおほからおほ立おほ承おほなおほ幹おほのおほ下おほにおほ生おほえおほるおほ聖おほ木おほかおほ、おほ風おほにおほそおほよおほりおほでおほ、おほさおほやおほかおほなおほ音おほをおほ立おほておほいおほる

とある。(第四十二章八七枝刀)の項におい

2812
輔佐 ① 紀上380P

2,799P-1/2

「すなわち」
②

① 2542
-2/3

て既述 写真図版 411 八石上神宮所蔵の可七支刀(参照)

・「つまり」古事記に「よれば、大雀命は、太子であり、日の御子(皇太子)であった」という。

「又」ところが一方、日本書紀に「天孫天皇四十年正月条には、

「(天孫)天皇、常に菟道稚郎子を立

太子としたまはむとおもほす情有ります。

二十四日に、菟道稚郎子を立てて嗣とした

まゝ。大鷦鷯尊を以て、太子の輔として、國事を

知らしめたまふ」とある。

・すなわち、日本書紀に「よれば、菟道稚郎子が太子であり、大鷦鷯尊は太

子の輔佐であった」ということになる。

④ 古事記に「よび」日本書紀に「を編纂するに

当って採用された資料に、微妙な違いがある

1155
真相 真実のありさま

2,800

のうちのどちらかが正しくて、もう一方は誤

っている

と、単純に割りきって考えるわけにはいかな

恐らく、

へ記・紀の編纂者達は、応神朝末代の応神

天皇の御世の太子に關して、真相を知悉

して、このようにかかぬらむ、

ただ、このようになぐはぐに見える記述を

ただ、~~の~~なるの~~の~~あろう

と思われ。

この物語では、

へ曰応神記も曰応神紀も、共に正しい

と仮定した。 真実の歴史を伝えている

と仮定した。

*

また

記(註)141°注1
記(註)186°注1

部民 1997
紙版

2,801 P-1/2

記(註)192°3行

記(註)186°

註に 句2796 P-2/2 129
ここでは、次頁8行
甲3453 P-2/2

応神天皇の遺詔

■ とき、^{おほやまのりのみこと} 応神天皇は、

大山守命は、^{やまのりのみこと} 山海の政せよ。大雀命は、^{おほやまのりのみこと}

す国の政を執りて白したまへ。宇遲能和紀

郎子は、天つ日継知らしめせし。

と詔された。(応神記)

■ なお、後文に、こう記されている。

「この御世(応神天皇の御世)に、海部・

山部・山守部・伊勢部を定めたまひきし

とある。

● 応神天皇は、大山守命に、

「大山守命は、海部・山部・山守部などの

部民の管理を掌れし

とお命になつた、と考えられている。(「古

事記」新潮日本古典集成、新潮社、一八六頁

注一。「古事記」岩波文庫、岩波書店、一四

一頁、注一参照)

■ 予てもしかしたら、^{おほやまのりのみこと} 応神天皇は、大雀命

④ 3452^p-3/2

「小町10」

2,801^p-3/2

元(皇)186^p注3 皇位を継子せよ 弟創 紀382^p 杵子 紀上382^p 冒頭

と宇遲能和紀郎子とに、次のように述べられ
たのかも知れない。

(1) 「(第四子である)大雀命(後の仁徳天皇)
は、食す国(中国・近畿地方、つまり天下)

の政を執って、天上の国の都(九州の都)に
奏上せよ」

(2) 「(大雀命の弟である)宇遲能和
紀郎子は、天上の国(九州、但しここでは九州北

辺域を指しているのだらう)の皇位に即いて、
子孫に皇位を継承させよ」

と仰せられたのではなからうか

「つまり、天神天皇は、素戔嗚尊の三者に
「天照大神・月読尊・須佐能尊の三者に

よる共立の時代」(二人の男弟との共立
の時代)

の事を思い起しになり、

① 倭国の都に、天照大神
② 東国(近畿地方)に、大雀命

③ かつての海の国(北九州沿岸地域)に、宇

小町221
157の
204

のそれそれ

「かも知れない」に示唆させること。

2998P 2,802P - 1/2

太子に立すべからば 紀上385へうつわね201(こと) 器 才能、器量

みぬ元 見抜く 2128P

遅能和紀郎子

を配したいと望まれたのであろう、と解す

る。(第1表参照)

また、あえて言えず、

へ心神天皇は、大山守命が太子になる

器でないことを見抜き、山海の政

せよしとお命になった

と想像される。

*大山守命は心神天皇が太子に立ててく

なかつたことを恨み、反逆を企てるか

に思い、心神天皇薨去後に

ついに殺されてしまう。(記・紀)

* 一たうまのたうまか

それでは参考ながら心神記

神紀の太子についての記事をどう理解

↑↑↑ 次のような経緯を想定してみたい

心神記

(イ) 心神記に述べられているように、心神

天皇は、先ず、大雀命を太子とされたの

であらう。

(ロ) ところがその後、心神天皇は、熟考のすえ

→ H4.6.4 (木) ③ ④ 2799P-1/2

④ 2799P 心の刷新 893P
④ 2798P 未行, 2810P 未上同反

へかつてのあの曰共立の時代は（つまり、
天照大神・月読尊・素戔嗚尊の三者による
共立の時代）を、再現したい。

とお考えになつたのではなからうか。

察するところから、
天照大神は、

① 天照大神を昔のとおりた、曰大倭国は（肥

後国）の都に祭り、

② 大雀命を東国（近畿地方）の統治者とし、

戦長よつて打ちひしがれてゐる曰日辺国は（日

辺日本国）の人々の心の刷新をはからせ、

③ 菟道稚郎子を曰菟道は（後の太宰府の地）に

配して、朝鮮半島の乱れに対処させたり、

と熱望されたのであろう。

そこで、大雀命がすでに太子であつたにも

かかわらぬ、さらに、曰心神紀に述べ

られてゐるように、

菟道稚郎子を太子と定め、大雀命を輔佐

人とされたのだらう。

のてあろうと思われ。

■ 即ち、心神朝の終末期には、二人の太子が

定められていた、と推察される。

なお、このことが後年（称徳天皇の御世）の曰弓削道鏡事件と
大きなかかわりが有りそうだ。（第九卷六十四頁 弓削道鏡）

元神天皇の薨去

元神天皇が崩御された場所、年月日、および享年については、次のように様々な記載がなされており、全く統一性がない。

日本書紀には、

「四十一年(西暦三一〇年)二月十五日に天皇、明宮に崩りましぬ。時に年一百一十歳

とある。大陽宮に崩りましぬといふとある。

古事記には、

「おほよそ十(数え合わせて)この品陀天

皇(元神天皇)の御年、壹佰ちあまり参拾歳

(一三〇歳)也。甲午の年(西暦三九四年)

の九月九日に崩りましき

とある。

「か」か「た」

へ長らく続いた元神朝の幾人もの元神天皇

軽島 紀上380
元(西)183
元(東)273

2,803^P - 3/3

こと

こと

明宮

のうち、ある天皇は日宮(カマ)
~~邪馬台国の都~~でお崩れになり、~~中~~て
ある天皇は日月の宮(カマ)宇佐国の宮
~~で~~そくなり、ある天皇は太陽宮で薨去された
ということ ~~も示唆~~のかわりない。
~~も~~返りに、上空から九州を眺めたら
~~は~~日宮と日月の宮と加丁度日明
の字のように並んで見えるだろう。
そこで、日本書紀の編纂者は、日宮の
宮と日月の宮の二つの宮を合わせて「日明
宮」と称し、
「天神天皇は、明宮で崩御された」と
記述したのではなからうか。
~~な~~なお、~~記~~に軽島元明宮、~~続~~紀その
他に多く、軽島豊明宮、万葉集注釈二所引
長津風土記逸文には、軽島豊阿伎羅宮とあ
るものの、日明宮は、美称として付け
加えられているの ~~だ~~らう、という。(「日
本書紀」(山)日本古典文学大系、岩波書店、三

こと

■ それにしても、日本の歴史に大きな功績を
 残された天孫神天皇の曰生・没の地は曰崩御の
 年曰曰享年曰か、とくに不明確だなどと
 疑は、—— 到底信し難い。どのようか思
 へる。

■ 歴代の天皇の系譜については、強引にも万
 世一系の整然とした枠の中に押し込めておき
 ながら、—— 後代の天皇にとって極めて
 重要な用先にあたり天孫神天皇の曰生・没の地

等々について、如何にも誠実そうに分らない
 風さよそおっているのは、何とも千グハグで
 一貫性に欠けているように思われる。

■ 普通一般的な意味での曰理想の書曰という
 のであれば、ためらうことなく、
 天孫神天皇は何処で生れ、何処で崩御さ
 した。

と言ひ切ればよからうかと、もどかしく思わ
 れる。

■ 恐らく、そう出来ない（そんなキツパリ

何時

何処

こと

徳弘 1005P 394 350 宋書徳曰伝 64 精悍云 1217P せいけん 気性が鋭く 勇猛なこと 2,805P-1/2 「神上」云 456P かむあがり 2813P 遺骸云 94P 2827P

4世紀後半 巧み 1365 2688 2688

在位41年

とは言いたくなり、理由があったのであろう。
 応神朝末代の応神天皇の遺骸は、およそ三
 年間に亘り日辺国に（日辺日本国、近畿地方）
 に留め置かれた後、
 馬台国へ、
 船で運ばれていったのだらう。
 つまり、
 へん神天皇は、日神上（神加天にあがる）
 こと、転じて崩御された。
 と推察される。（「広辞苑」へ神上参照）
 偉大なあつた。応神天皇を慕う人々は、その
 死を心から悲しみ、はかり知れぬ大きな
 恩徳を思ふだに違いない。
 一、老人たちは、必ずや、
 へ躬ら甲冑を操き、大軍勢を率いて山川を
 跋涉し、
 延島郎日温羅を討伐された
 皇子伊佐勢理毘古命
 の巧みな采配ぶりの様子

44.6.5
411.2.26

めいせい
名声 2165^p

2,805^p - 7/2

意向 日本古墳 100^p 56^p
2103

主おん 862^p
記憶 513 半配 指揮

や、戦勝直後の華やいだ面影などを鮮やかに想
い起こしていったことだろう。✓
と思われぬ。第一、三表参照。
いまでもなく、心神天皇の本来の墓かどこに築
かれたのかは分らない。
*あるいは、それから数百年の年月が流れた時
聖徳太子の意向に従い、(後)心神天皇の
御陵として、今の大阪府羽曳野市誉田に造営され
のであろうか。
■心神天皇陵は、仁徳天皇陵に次ぐ大きさで
全長約四二〇メートル、後円部の直径約二五二メートル、
後円部の高さ約三五メートル、前方部の高さ約三四
メートルあり、もととは二重に濠をめぐらせて
いたという。(「日本古墳一〇〇選」竹石健
二、秋田書店、五六頁参照)
■その陵は、心神天皇の誉れ高い名声にふさ
ゆい、巨大な口前方後円墳である。

*

改行

満生君平元 458°
Fb 27598°
宮車 小林 308°

2,806 P - 1/2

うろ 小林 374°
後 374°

日本史辞典 581 P

前方後円墳の前方後について

小林 374 P の 31

前方後円墳は、中心的埋葬施設を納める円丘部に「平面」長方形ないし台形の前方部を付加した古墳の一形態である。(「日本史辞典」東京創元社) 前方後円墳参照

では、前方後円墳は、どちらか前で、どちらか後なのだろうか。

前方後円墳というので、方形部が前で、円形部が後だと錯覚しやすいが、実は、江戸時代の儒学者蒲生君平が、この墳形を宮車を模した形と解し、前方後円墳の名称を与えたことに始まる用語であって、そのの前方後円に「学問的」な意味は全く無いという。

なお、蒲生君平は、上から見た前方後円墳と、上から見た宮車とを対比させ、円くて高い部分は、蓋を張るようであり、

覆い

古墳の発掘 73末

「^{ほむた}誉田[」] 古墳100選」
57P

2,806P - 2/2

2頁6行

くひまを 639P
衡

大カンク 1994P
衡 ぐひま 車^のなかせの端^{につ}ける技^す
横木、テスリ

大カンク 1
漢イッ
吳イキ
卦
慣フウ

その頂の真下に一封を爲し、葬る所としてい
る。
 (回)方に平なる部分は、衡(リ衡、車の
 轅の端の横木)を置いたようだ。
 (イ)左右の円丘(造出し部)は西輪のようであ
 る。
 というのである。(古墳の発掘 森浩一、
 中公新書、七〇二八〇頁。日本史辞典 東
 京創元社、へ前方後円墳 参考)

それにして、も少々意外なことに、
 ↑↑↑古くから古墳を祭って、いるよう
 なところでは、後円部から参拝している。
 □その代表例は、心神陵であり、心神天皇を主
 神として祭る誉田八幡は、後円部の南側、つ
 まり前方部の反対にあつて、そこから後円部
 の頂上の奥の宮まで参道の石段がつけられて
 いた。

もつとも現在、は、前方部の正面に拝所がつ

(包むこと)

大カンク 941
揮漢
大カンク 908
吳漢
無し
大カンク 941
小林 422
伝

H7.8.26 (土)
H7.9.7 (木)
H11.2.27 (土)

2,807^P-1/2

古墳の発掘
13^P末

くられ、旧参道はとり除かれています。

また、奈良県、佐紀古墳群（平城宮の西北

方）の神功皇后陵の拝所も、いまでこそ前方部の正

面に拝所があるが、古くは後円部のふもとに

鳥居があり、頂上まで参道があった

という。へへ古墳の発掘し森造一七三七

四頁参照

中公新書

なるほど、~~その~~前方後円墳のど

ちらが前で、どちらが後だったのか、今とな

っては確認のしようもない

しかし、~~その~~も、古代の高塚式古墳

（いわゆる前方後円墳）が、臨月の女の寝姿

を表わしているものならば、どちらが

で、どちらが、後らだなど断定しなくてもよ

いわけである。

すなわち、

前方部が、前らだ、と解しても、

後円部が、前らだ、と考えてみる、

どちらでもよいといえよう。

どちらから拝しても、おなかの大きい妊婦に

変りはないからである。

米

「小冊」
252^P下
末

令和元(2019)7.22(月)~7.22(3回)

令和2(2020)3.5(木)~3.6(4回)

令和2(2020)11.15(日)~11.15(4回)

令和3(2021)6.27, 7.5

令和3.9.10
令和3.12.29(読本)
令和4.1.17()

1/5 F 1/5
1/5

H30(2018)3.15(日)~3.17(4回)

H31(2019)2.15(金)~2.15(3回) P

2,807 - 2/2

ガム 雪ガム コケシ
起上かり小法師
二の重ねのモク

新や(1)-58頁

紙12行

④2806^{1/2} 14斤

宮城の598^{1/2}

3
図
参
照
)

を
あ
ら
わ
し
て
い
る
の
だ
ら
う
か

ト
ン

第

臨月の
女
人
の
姿

前
方
後
丹
壙
は

宮
庫
な
ど
で
は
な
く
人
と

な
お
人
間
が
最
も
興
味
を
抱
く
の
は

干支表

1 甲子	2 乙丑	3 丙寅	4 丁卯	5 戊辰	6 己巳	7 庚午	8 辛未	9 壬申	10 癸酉	11 甲戌	12 乙亥	13 丙子	14 丁丑	15 戊寅	16 己卯	17 庚辰	18 辛巳	19 壬午	20 癸未	21 甲申	22 乙酉	23 丙戌	24 丁亥	25 戊子	26 己丑	27 庚寅	28 辛卯	29 壬辰	30 癸巳	31 甲午	32 乙未	33 丙申	34 丁酉	35 戊戌	36 己亥	37 庚子	38 辛丑	39 壬寅	40 癸卯	41 甲辰	42 乙巳	43 丙午	44 丁未	45 戊申	46 己酉	47 庚戌	48 辛亥	49 壬子	50 癸丑	51 甲寅	52 乙卯	53 丙辰	54 丁巳	55 戊午	56 己未	57 庚申	58 辛酉	59 壬戌	60 癸亥
177	176	175	174	173	172	171	170	169	168	167	166	165	164	163	162	161	160	159	158	157	156	155	154	153	152	151	150	149	148	147	146	145	144	143	142	141	140	139	138	137	136	135	134	133	132	131	130	129	128	127	126	125	124	123	122	121	120	119	118
117	116	115	114	113	112	111	110	109	108	107	106	105	104	103	102	101	100	99	98	97	96	95	94	93	92	91	90	89	88	87	86	85	84	83	82	81	80	79	78	77	76	75	74	73	72	71	70	69	68	67	66	65	64	63	62	61	60	59	58
57	56	55	54	53	52	51	50	49	48	47	46	45	44	43	42	41	40	39	38	37	36	35	34	33	32	31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	前1	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63
64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100	101	102	103	104	105	106	107	108	109	110	111	112	113	114	115	116	117	118	119	120	121	122	123
124	125	126	127	128	129	130	131	132	133	134	135	136	137	138	139	140	141	142	143	144	145	146	147	148	149	150	151	152	153	154	155	156	157	158	159	160	161	162	163	164	165	166	167	168	169	170	171	172	173	174	175	176	177	178	179	180	181	182	183
184	185	186	187	188	189	190	191	192	193	194	195	196	197	198	199	200	201	202	203	204	205	206	207	208	209	210	211	212	213	214	215	216	217	218	219	220	221	222	223	224	225	226	227	228	229	230	231	232	233	234	235	236	237	238	239	240	241	242	243
244	245	246	247	248	249	250	251	252	253	254	255	256	257	258	259	260	261	262	263	264	265	266	267	268	269	270	271	272	273	274	275	276	277	278	279	280	281	282	283	284	285	286	287	288	289	290	291	292	293	294	295	296	297	298	299	300	301	302	303
304	305	306	307	308	309	310	311	312	313	314	315	316	317	318	319	320	321	322	323	324	325	326	327	328	329	330	331	332	333	334	335	336	337	338	339	340	341	342	343	344	345	346	347	348	349	350	351	352	353	354	355	356	357	358	359	360	361	362	363
364	365	366	367	368	369	370	371	372	373	374	375	376	377	378	379	380	381	382	383	384	385	386	387	388	389	390	391	392	393	394	395	396	397	398	399	400	401	402	403	404	405	406	407	408	409	410	411	412	413	414	415	416	417	418	419	420	421	422	423
424	425	426	427	428	429	430	431	432	433	434	435	436	437	438	439	440	441	442	443	444	445	446	447	448	449	450	451	452	453	454	455	456	457	458	459	460	461	462	463	464	465	466	467	468	469	470	471	472	473	474	475	476	477	478	479	480	481	482	483
484	485	486	487	488	489	490	491	492	493	494	495	496	497	498	499	500	501	502	503	504	505	506	507	508	509	510	511	512	513	514	515	516	517	518	519	520	521	522	523	524	525	526	527	528	529	530	531	532	533	534	535	536	537	538	539	540	541	542	543
544	545	546	547	548	549	550	551	552	553	554	555	556	557	558	559	560	561	562	563	564	565	566	567	568	569	570	571	572	573	574	575	576	577	578	579	580	581	582	583	584	585	586	587	588	589	590	591	592	593	594	595	596	597	598	599	600	601	602	603
604	605	606	607	608	609	610	611	612	613	614	615	616	617	618	619	620	621	622	623	624	625	626	627	628	629	630	631	632	633	634	635	636	637	638	639	640	641	642	643	644	645	646	647	648	649	650	651	652	653	654	655	656	657	658	659	660	661	662	663
664	665	666	667	668	669	670	671	672	673	674	675	676	677	678	679	680	681	682	683	684	685	686	687	688	689	690	691	692	693	694	695	696	697	698	699	700	701	702	703	704	705	706	707	708	709	710	711	712	713	714	715	716	717	718	719	720	721	722	723
724	725	726	727	728	729	730	731	732	733	734	735	736	737	738	739	740	741	742	743	744	745	746	747	748	749	750	751	752	753	754	755	756	757	758	759	760	761	762	763	764	765	766	767	768	769	770	771	772	773	774	775	776	777	778	779	780	781	782	783
784	785	786	787	788	789	790	791	792	793	794	795	796	797	798	799	800	801	802	803	804	805	806	807	808	809	810	811	812	813	814	815	816	817	818	819	820	821	822	823	824	825	826	827	828	829	830	831	832	833	834	835	836	837	838	839	840	841	842	843
844	845	846	847	848	849	850	851	852	853	854	855	856	857	858	859	860	861	862	863	864	865	866	867	868	869	870	871	872	873	874	875	876	877	878	879	880	881	882	883	884	885	886	887	888	889	890	891	892	893	894	895	896	897	898	899	900	901	902	903
904	905	906	907	908	909	910	911	912	913	914	915	916	917	918	919	920	921	922	923	924	925	926	927	928	929	930	931	932	933	934	935	936	937	938	939	940	941	942	943	944	945	946	947	948	949	950	951	952	953	954	955	956	957	958	959	960	961	962	963

图·表·写真图版索引

图：

表：

写真图版：

番号	卷	頁	番号	卷	頁	番号	卷	頁	番号	卷	頁
1	1	36	51	1	361	101	2	102	151	2	307
2	1	37	52	1	372	102	2	104	152	2	322
3	1	58	53	1	376	103	2	105	153	2	323
4	1	71	54	1	377	104	2	107	154	2	326
5	1	84	55	1	385	105	2	108	155	2	327
6	1	85	56	2	9	106	2	112	156	2	328
7	1	86	57	2	10	107	2	119	157	2	329
8	1	87	58	2	11	108	2	124	158	2	335
9	1	90	59	2	12	109	2	126	159	2	360
10	1	91	60	2	13	110	2	126	160	2	363
11	1	92	61	2	15	111	2	128			
12	1	96	62	2	17	112	2	134			
13	1	97	63	2	17	113	2	135			
14	1	100	64	2	18	114	2	137			
15	1	101	65	2	19	115	2	138			
16	1	103	66	2	23	116	2	146			
17	1	116	67	2	24	117	2	147			
18	1	134	68	2	30	118	2	149			
19	1	135	69	2	31	119	2	152			
20	1	143	70	2	33	120	2	170			
21	1	160	71	2	35	121	2	172			
22	1	167	72	2	35	122	2	172			
23	1	170	73	2	35	123	2	173			
24	1	194	74	2	34	124	2	174			
25	1	203	75	2	34	125	2	174			
26	1	218	76	2	34	126	2	177			
27	1	219	77	2	41	127	2	177			
28	1	220	78	2	44	128	2	180			
29	1	248	79	2	46	129	2	181			
30	1	277	80	2	50	130	2	185			
31	1	279	81	2	51	131	2	186			
32	1	281	82	2	54	132	2	194			
33	1	282	83	2	55	133	2	200			
34	1	284	84	2	57	134	2	214			
35	1	286	85	2	60	135	2	219			
36	1	295	86	2	61	136	2	225			
37	1	306	87	2	69	137	2	241			
38	1	306	88	2	73	138	2	242			
39	1	306	89	2	74	139	2	249			
40	1	306	90	2	74	140	2	260			
41	1	306	91	2	75	141	2	264			
42	1	306	92	2	80	142	2	270			
43	1	311	93	2	82	143	2	281			
44	1	314	94	2	83	144	2	288			
45	1	315	95	2	87	145	2	289			
46	1	318	96	2	89	146	2	291			
47	1	325	97	2	94	147	2	293			
48	1	352	98	2	95	148	2	299			
49	1	352	99	2	96	149	2	300			
50	1	360	100	2	99	150	2	303			

番号	卷	頁
1	1	29
2	1	38
3	1	39
4	1	83
5	1	113
6	1	114
7	1	148
8	1	148
9	1	156
10	1	182
11	1	319
12	2	22
13	2	218
14	2	329
15	2	368

番号	卷	頁	番号	卷	頁	番号	卷	頁
1	1	63	51	2	86	101	2	319
2	1	120	52	2	87	102	2	333
3	1	120	53	2	120	103	2	333
4	1	136	54	2	121	104	2	339
5	1	137	55	2	122			
6	1	138	56	2	124			
7	1	162	57	2	129			
8	1	164	58	2	144			
9	1	171	59	2	148			
10	1	183	60	2	161			
11	1	275	61	2	166			
12	1	293	62	2	167			
13	1	318	63	2	167			
14	1	321	64	2	170			
15	1	327	65	2	177			
16	1	327	66	2	179			
17	1	327	67	2	183			
18	1	327	68	2	183			
19	1	344	69	2	184			
20	1	351	70	2	190			
21	1	355	71	2	190			
22	1	355	72	2	191			
23	1	356	73	2	191			
24	1	357	74	2	194			
25	1	357	75	2	194			
26	1	359	76	2	196			
27	1	365	77	2	201			
28	1	366	78	2	202			
29	1	370	79	2	204			
30	1	370	80	2	205			
31	1	371	81	2	208			
32	1	374	82	2	229			
33	1	376	83	2	230			
34	1	383	84	2	232			
35	1	383	85	2	233			
36	1	396	86	2	234			
37	2	14	87	2	235			
38	2	26	88	2	239			
39	2	47	89	2	250			
40	2	52	90	2	253			
41	2	52	91	2	255			
42	2	52	92	2	255			
43	2	54	93	2	262			
44	2	55	94	2	263			
45	2	57	95	2	267			
46	2	58	96	2	276			
47	2	58	97	2	292			
48	2	63	98	2	294			
49	2	75	99	2	311			
50	2	84	100	2	314			

図

番号	巻	頁	番号	巻	頁
161	3	16	207	3	522
162	3	51	208	3	595
163	3	83	209	3	601
164	3	143	210	3	603
165	3	194	211	3	610
166	3	239	212	3	620
167	3	242	213	3	636
168	3	261	214	3	641
169	3	281	215	3	642
170	3	282	216	3	643
171	3	283	217	3	651
172	3	284	218	3	652
173	3	289	219	3	685
174	3	292	220	3	688
175	3	295	221	3	689
176	3	296	222	3	690
177	3	303	223	3	691
178	3	306	224	3	696
179	3	307	225	3	788
180	3	314	226	3	844
181	3	315			
182	3	346			
183	3	349			
184	3	356			
185	3	361			
186	3	362			
187	3	363			
188	3	365			
189	3	384			
190	3	388			
191	3	389			
192	3	393			
193	3	418			
194	3	441			
195	3	442			
196	3	473			
197	3	474			
198	3	475			
199	3	485			
200	3	486			
201	3	489			
202	3	490			
203	3	493			
204	3	512			
205	3	514			
206	3	515			

表

番号	巻	頁
16	3	19
17	3	24
18	3	44
19	3	202

写真図版

番号	巻	頁	番号	巻	頁
105	3	39	152	3	419
106	3	40	153	3	419
107	3	52	154	3	420
108	3	67	155	3	421
109	3	68	156	3	425
110	3	84	157	3	429
111	3	85	158	3	430
112	3	88	159	3	431
113	3	104	160	3	432
114	3	107	161	3	433
115	3	195	162	3	434
116	3	196	163	3	436
117	3	212	164	3	439
118	3	213	165	3	441
119	3	246	166	3	444
120	3	250	167	3	447
121	3	252	168	3	479
122	3	255	169	3	491
123	3	256	170	3	504
124	3	256	171	3	519
125	3	256	172	3	526
126	3	257	173	3	533
127	3	260	174	3	545
128	3	261	175	3	599
129	3	261	176	3	599
130	3	268	177	3	605
131	3	268	178	3	606
132	3	269	179	3	613
133	3	272	180	3	618
134	3	299	181	3	619
135	3	316	182	3	621
136	3	317	183	3	622
137	3	320	184	3	624
138	3	344	185	3	631
139	3	348	186	3	645
140	3	351	187	3	653
141	3	354	188	3	697
142	3	364	189	3	697
143	3	364	190	3	697
144	3	382	191	3	698
145	3	396	192	3	699
146	3	401	193	3	733
147	3	407	194	3	734
148	3	408	195	3	738
149	3	409	196	3	755
150	3	410	197	3	853
151	3	412			

755

図

番号	巻	頁
227	4	41
228	4	78
229	4	87
230	4	99
231	4	105
232	4	173
233	4	174
234	4	181
235	4	201
236	4	213
237	4	232
238	4	267
239	4	381
240	4	511
241	4	535
242	4	540
243	4	541
244	4	555
245	4	567
246	4	568
247	4	569
248	4	570
249	4	611
250	4	647
251	4	675
252	4	680
253	4	801
254	4	814
255	4	831
256	4	838
257	4	839
258	4	847
259	4	848
260	4	849
261	4	855
262	4	865

表

番号	巻	頁
20	4	37
21	4	135
22	4	358
23	4	377
24	4	654
25	4	808
26	4	817
27	4	893
28	4	906

写真図版

番号	巻	頁
198	4	44
199	4	65
200	4	108
201	4	111
202	4	112
203	4	113
204	4	122
205	4	175
206	4	182
207	4	183
208	4	419
209	4	420
210	4	425
211	4	490
212	4	491
213	4	501
214	4	503
215	4	543
216	4	580
217	4	603
218	4	604
219	4	652
220	4	701
221	4	702
222	4	835
223	4	846
224	4	859
225	4	892
226	4	893
227	4	897
228	4	902
229	4	905

図

番号	巻	頁
263	5	40
264	5	41
265	5	46
266	5	61
267	5	65
268	5	68
269	5	73
270	5	102
271	5	103
272	5	104
273	5	197
274	5	200
275	5	231
276	5	293
277	5	297
278	5	322
279	5	414
280	5	445
281	5	445
282	5	450
283	5	531
284	5	562
285	5	563
286	5	568
287	5	571
288	5	577
289	5	588
290	5	590
291	5	596
292	5	597
293	5	620
294	5	659
295	5	674
296	5	698
297	5	712
298	5	715
299	5	737

表

番号	巻	頁
29	5	218

写真図版

番号	巻	頁	番号	巻	頁	番号	巻	頁
230	5	42	267	5	525	304	5	656
231	5	49	268	5	533	305	5	657
232	5	51	269	5	536	306	5	658
233	5	52	270	5	541	307	5	661
234	5	53	271	5	542	308	5	662
235	5	62	272	5	543	309	5	662
236	5	63	273	5	546	310	5	664
237	5	64	274	5	547	311	5	675
238	5	67	275	5	556	312	5	687
239	5	69	276	5	557	313	5	688
240	5	70	277	5	558	314	5	689
241	5	105	278	5	559	315	5	689
242	5	106	279	5	560	316	5	695
243	5	107	280	5	561	317	5	705
244	5	198	281	5	579	318	5	718
245	5	199	282	5	580	319	5	720
246	5	210	283	5	581	320	5	726
247	5	211	284	5	582	321	5	739
248	5	232	285	5	589	322	5	741
249	5	256	286	5	591	323	5	744
250	5	274	287	5	591	324	5	750
251	5	308	288	5	592	325	5	751
252	5	309	289	5	593	326	5	790
253	5	313	290	5	593	327	5	794
254	5	314	291	5	594			
255	5	362	292	5	595			
256	5	413	293	5	601			
257	5	426	294	5	605			
258	5	427	295	5	609			
259	5	428	296	5	610			
260	5	459	297	5	613			
261	5	460	298	5	635			
262	5	464	299	5	636			
263	5	491	300	5	647			
264	5	495	301	5	653			
265	5	499	302	5	654			
266	5	500	303	5	655			

図

番号	巻	頁
300	6	56
301	6	63
302	6	65
303	6	83
304	6	89
305	6	106
306	6	107
307	6	184
308	6	186
309	6	290
310	6	375
311	6	376
312	6	393
313	6	398
314	6	416
315	6	519
316	6	522
317	6	545
318	6	549
319	6	550
320	6	617
321	6	634
322	6	755
323	6	776
324	6	777
325	6	792

表

番号	巻	頁
30	6	91

写真図版

番号	巻	頁	番号	巻	頁
328	6	33	365	6	477
329	6	34	366	6	478
330	6	35	367	6	479
331	6	36	368	6	482
332	6	52	369	6	483
333	6	53	370	6	486
334	6	54	371	6	506
335	6	57	372	6	507
336	6	58	373	6	523
337	6	64	374	6	632
338	6	68	375	6	633
339	6	69	376	6	635
340	6	70	377	6	679
341	6	76	378	6	750
342	6	120	379	6	751
343	6	121	380	6	773
344	6	155	381	6	774
345	6	156	382	6	775
346	6	159	383	6	775
347	6	164	384	6	778
348	6	179	385	6	779
349	6	185	386	6	779
350	6	204	387	6	780
351	6	228	388	6	781
352	6	231	389	6	782
353	6	232	390	6	783
354	6	278	391	6	784
355	6	283	392	6	785
356	6	284	393	6	786
357	6	350	394	6	787
358	6	360	395	6	788
359	6	400	396	6	789
360	6	401	397	6	790
361	6	426	398	6	791
362	6	431	399	6	818
363	6	432			
364	6	433			

図

番号	巻	頁
326	7	20
327	7	56
328	7	79
329	7	100
330	7	242
331	7	272
332	7	277
333	7	257
334	7	363
335	7	398
336	7	431
337	7	507
338	7	514
339	7	526
340	7	528
341	7	553
342	7	602
343	7	605
344	7	606
345	7	607
346	7	616
347	7	618
348	7	629
349	7	635
350	7	636
351	7	641
352	7	645
353	7	646
354	7	647
355	7	650
356	7	654
357	7	661
358	7	667
359	7	679
360	7	680
361	7	681

表

番号	巻	頁
31	7	107
32	7	108
33	7	496

写真図版

番号	巻	頁	番号	巻	頁
400	7	34	439	7	403
401	7	35	440	7	405
402	7	36	441	7	406
403	7	37	442	7	407
404	7	46	443	7	411
405	7	59	444	7	412
406	7	79	445	7	413
407	7	87	446	7	420
408	7	88	447	7	428
409	7	99	448	7	432
410	7	147	449	7	434
411	7	191	450	7	438
412	7	218	451	7	439
413	7	239	452	7	487
414	7	243	453	7	503
415	7	244	454	7	504
416	7	244	455	7	505
417	7	245	456	7	506
418	7	246	457	7	508
419	7	247	458	7	522
420	7	248	459	7	522
421	7	281	460	7	531
422	7	284	461	7	540
423	7	311	462	7	542
424	7	341	463	7	567
425	7	364	464	7	568
426	7	366	465	7	569
427	7	367	466	7	587
428	7	368	467	7	617
429	7	369	468	7	621
430	7	374	469	7	622
431	7	383	470	7	642
432	7	390	471	7	651
433	7	391	472	7	655
434	7	392	473	7	668
435	7	393	474	7	677
436	7	399	475	7	678
437	7	399	476	7	682
438	7	400	477	7	715

759

〔著者紹介〕

古閑炯作こがいきく

昭和16年（1941年）5月に生まれる。

著書

- ・『小野小町』第1刷、第2刷。㈱新人物往来社〔現在、株式会社KADOKAWA〕。
（『新・やまと物語』の末尾あたりから一部抜粋）
* 第2刷（91頁）「第九十三章」から読んでいただきたいと思います。
興味深い筋書きとなっています。
- ・『新・やまと物語』第一巻・第二巻まで刊行。株式会社KADOKAWA。
- ・『新・やまと物語』第三巻以降は、インターネットで、閲覧ください。

760/760

4/3
令和3(2021)10/9
2.6
11.19
読んだ。①
5冊読んだ②
PKから返却 負確認した。④